

**【施策評価調査】**

施策名	4-2-3	情報の森とちぎへの企業誘致		109	施策目的 情報の森とちぎにおける未分譲地の解消によって、雇用機会の提供と、税収の向上・地域活性化を図る。
		高根沢町地域経営計画2006 該当ページ			
担当部課	建設産業部 産業課	担当	商工業		施策内容 「情報の森とちぎ」への企業立地を促進するため、周辺地域の都市基盤を整備します。さらに、企業の進出を促す優遇措置について検討を行います。（「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋）
		リーダー	石川 正佳		
環境変化	平成21年5月に既存企業による買い増しが行われ、未分譲地の殆どが売却された。残り1.5ヘクタールが未分譲地である。				

**指標**

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標：新規進出企業数(社)	未分譲区画への誘致促進 11区画	計画	1	2	1	1	1
		実績	0	0	0	9	
指標：		計画					
		実績					
指標：		計画					
		実績					
指標に関する特記事項							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	0	20,000	40,000	0	0
	決算	0	19,000	0	0	

**事務事業事前評価 22年度の組立て**

施策傘下事務事業	事業費	活動指標(アウトプット)	事業の実施によって、施策達成にどう貢献しますか？(アウトカム)		
企業立地推進対策費	H21 現計 0	企業誘致区画数 1区画	雇用機会の提供と、税収の確保に繋げるため、未分譲地の解消をしていく。 現状 分譲面積14.8ha、うち分譲した面積13.3ha(H21分譲面積4.3ha)、目標 残1.5ha(1区画)の分譲	今後の方向性 (総合評価)	継続
	H22 計画 0				
高度技術産業集積地域対象事業費補助	H21 現計 44,000			今後の方向性 (総合評価)	継続
	H22 計画 44,000				
	H21 現計			今後の方向性 (総合評価)	
	H22 計画				
	H21 現計			今後の方向性 (総合評価)	
	H22 計画				
	H21 現計			今後の方向性 (総合評価)	
	H22 計画				

**施策事前評価 22年度の組立て**

自己評価	後期計画に向けた施策展開のビジョン		H22年度の狙い
	今後の方向性	情報の森とちぎが、魅力ある工業団地として企業誘致に繋がるよう、工業団地関係機関と連携した誘致活動をし、町財源の確保を図る。	
廃止方向			
総合評価	総合評価		
	「情報の森とちぎ」のみならず、政策である「新たな産業の創出」に向けて、企業の誘致を今後どうするのか、また施策としてのあり方について、どう舵切りをしていくのかよく検討すること。		